

令和7年度 岡山後楽園 行事予定

令和7年2月現在

行事名	開催日程	内 容
夜間特別開園 「春の幻想庭園」	4/25(金)～5/6(火・休) ※21:30まで開園	新緑と花々に彩られた園内を美しくライトアップ。参加型体験イベント等を開催予定。春の宵を満喫できるイベントです。
夜間特別開園 「夏の幻想庭園」	8/1(金)～8/31(日) ※21:30まで開園	岡山の夏を彩る人気イベント。園内を広く幻想的にライトアップし、涼しい夜間の庭園散策を楽しんでいただけます。和文化体験などのイベントも開催予定。
夜間特別開園 「秋の幻想庭園」	11/14(金)～11/24(月・休) ※20:30まで開園	紅葉が最も美しい季節に合わせ、千入の森(もみじ林)などをメインに幻想的にライトアップします。秋の夜長を楽しむ音楽イベントも開催予定。
延養亭特別公開 (初夏・秋)	5/19(月)～25(日) 10/20(月)～26(日)	「延養亭」は、かつて藩主の居間として使われた後楽園の中心的存在。戦災により焼失しましたが、昭和35(1960)年に復元されました。通常非公開の室内を年2回期間限定で公開し、主室から藩主の目線で眺める絶景をご覧ください。
タンチョウの園内散策	9月～2月 (月2回程度、日程未定)	江戸時代から飼育されている鶴は、後楽園の人気者。秋から冬にかけて、月2回程度日を決めてケージから庭に出し、芝生の上を散策し空を舞うタンチョウの優美な姿をご覧ください。

恒 例 年 中 行 事	御神幸	4/6(日)	岡山市内にある宗忠神社の絢爛豪華な御神幸行列が、御旅所となる後楽園に立ち寄ります。〔主催:宗忠神社奉賛会、岡山商工会議所〕
	茶西茶会	4/27(日)	岡山出身でわが国の茶祖とされる茶西禪師を顕彰する大茶会。献茶式や諸流派の茶席が新緑の園内で催されます。〔主催:茶西禪師賛仰会、山陽新聞社〕
	茶つみ祭	5/18(日)	300年前から伝わる園内の茶畑で、茶つみ娘による昔ながらの茶つみ実演と茶つみ踊りを披露。一般参加の茶つみ体験もあります。
	お田植え祭	6/8(日)	園内にある稲田で、伝統の田植と田植踊りを披露。早乙女が唄と太鼓に合わせて昔ながらの田植えを演じます。一般参加の田植え体験もあります。
	観蓮節	7/6(日) ※4:00開園	午前4時に開園し、夜明けとともに開き始める蓮の花を観賞。茶席や箏曲の演奏などが催され、早朝の清々しい時間を過ごせます。
	名月観賞会	10/6(月) ※21:30まで開園	旧暦8月の十五夜に開催。かつて藩主も眺めた借景の操山から昇る中秋の名月を、建物に遮られることなく広い芝生の上で堪能できます。
	松の菰巻き	10/15(水)	菰巻きは、冬越しのため枝先から下りてくる虫を捕獲する昔ながらの害虫駆除法。二十四節気の霜降を前に、園内の松240本全ての幹に菰を巻きつける作業が、後楽園の冬支度として風物詩となっています。
	岡山県後楽園菊花大会	10/19(日)～11/9(日) (予定)	県内の菊愛好家が丹精込めて育てた華麗な大菊や可憐な小菊の作品を多数展示し、秋の後楽園に日本伝統の菊花が彩りを添えます。〔主催:岡山県、岡山県菊花振興会〕
	後楽能	11/3(月・祝)	江戸時代の趣を今に伝える後楽園の能舞台で、能楽に親しんでいただくため、毎年開催している鑑賞会です。〔主催:岡山能楽振興会〕
	岡山後楽園写真展	12/20(土)～1/4(日)	毎年実施している「岡山後楽園写真コンテスト」の優秀作品を展示します。〔主催:岡山県郷土文化財団〕
	初春祭	令和8年 1/1(木・祝)～ 3(土)	箏曲演奏やタンチョウの園内散策、狂言、お茶会など、新春を祝う行事を日替わりで催します。※元日は入園無料
	芝焼き	令和8年 2/4(水)	立春の頃に行う早春の風物詩。後楽園名物の広々とした冬枯れの芝生が、炎とともに燃え広がり、この日だけは、黒一面の庭景色となります。
	松の菰焼き	令和8年 2/18(水)	後楽園の春を迎える準備のひとつ。虫が動き出す頃といわれる啓蟄を前に、前年秋に巻きつけた松の菰を外し、中で越冬している害虫ごと焼き払います。
開園記念日	令和8年 3/2(月)	明治17年に後楽園が池田家から岡山県に譲渡され、一般公開の記念式典が行われた3月2日を開園記念日に決めました。様々なおもてなし行事を催します。 ※入園無料	

裏面に続く →

